



11月2日(株)JR東日本運輸サービスへ提出

2023年度年末手当に関する申し入れ



私たちの要求



基本給月額
(契約社員含む)

3.4ヶ月分

+ 10万円

申し入れ事項

- 2023年度年末手当については、黒字化を実現した努力と、鉄道人としての使命と責任を果たしてきた労働の価値を正しく評価するとともに、働きがい・生きがいをもって働き続けるために、基本給月額(契約社員含む)の3.4ヶ月分+10万円を支給すること。
- この要求に対する回答については、団体交渉を経て決定すること。また、団体交渉の日時を速やかに調整し開催すること。
- 支払い指定日は、2023年12月8日までとすること。

要員不足や複務化による教育不足などの課題がある中でも
安全安心で正確な輸送サービス・快適な移動空間を提供してきた!

現場の奮闘を正しく評価し、賃金引上げ等にとどまることなく

年末手当の満額回答で応えるべきだ!



JR東日本運輸サービス

2023年度年末手当に関する申し入れ

引き続き、働きやすい賃金・労働条件改善を労使で議論していくことを確認し妥結！

基礎額の

正社員

(JR出向除く)

2.5ヶ月 + 9万円

シニアB

15万円

シニアC

基礎額の

2.5ヶ月 + 9万円

契約社員

勤続年数による

20万円 ~ 30万円

パートタイマー社員

週契約労働時間数による

4万円 ~ 8.5万円

※2023年10月1日入社の特約社員は契約書月額0.5ヶ月を支給する。

支給日：2023年12月8日(金)以降準備出来次第

組
合

- ◆ 新清掃体系の試行、現場実態との歪みなど問題が発生している。職場の雇用体形も様々であり、**安全と清掃品質の向上のためにはチームワークが重要である。**
- ◆ 一部事業所では管理者のコミュニケーション問題も発生している。**活き活きと働ける職場環境を整備することが企業の責務である。**
- ◆ パート雇用が不足し、午前退勤後に当日夜間業務が入り、職場は疲弊している。疲労の蓄積は安全を阻害する要素となる。**安全配慮義務・健康経営推進の観点から適正な要員配置を行うこと。**

会
社

- ✓ 事業所の特性を考慮し、試行を行い商品提供に努めていく。
- ✓ 様々な声に耳を傾け、**事業所長が中心となり、目を配り、働きやすい環境を作っていく。**
- ✓ **安全第一が前提。**その中で快適な車両整備を日々提供している。座談会やCS等活用し、安全に対する共有を行なっていく。社員とのコミュニケーションを図り、引き続き把握し、改善していく。
- ✓ 突発的な急遽の対応はありうるが**適正な要員配置は引き続き行なっていく。**

職場で発生している様々な諸問題の解決に向け引き続き労使議論を行い、労働条件・職場環境を向上し「働きがい・生きがい」のある職場を共に作り上げていくことを確認！！

